

### パネラー工藤会員

地域薬局としての使命、健康指導の不易は自然の摂理を守る習慣作りとそれに伴う自然治癒力にあることを理解してもらえ、店頭姿勢だと思います。表面に現れる症状には、目に見えない日頃の食事とか生活習慣の乱れ、精神的なストレス等による内臓の機能低下が原因となっていることを理解してもらおう。五臓の働き、予防と養生の大切さについてお客様にしっかりと興味を持っていただける指導姿勢が必要であると思っています。ある人の話で「ロータリーバッジを付けている私を信頼してくださいという気持ちでバッジを付けてください。」。私はいつもバッジを付けている気持ちでいたいと思っており、例会出席は自分の気持ちを引き締めてくれます。私と同じ考えを持った同業者の会の綱領に「私達は人間尊重を基本とし、人助けの精神に徹し、広く国民の健康に奉仕します。私達は人格と識見を高め、誠意をもって社会に貢献します。私達は常に真摯に研究を行い、適切な健康指導を行います。」。勇気をもってこの道に進むのが職業奉仕に繋がると思っています。

### パネラー北殿会員

笠岡信用組合の信条は「地域の為に働き、地域と共に発展する」で、スローガンは「郷土の皆様のもの、信用に生きる、未来に向け前進する」を掲げて経営している。地域の中でしっかりとした役割を果たすことが企業の使命であり、職業倫理であろうと思います。協同組合組織であり、相互扶助の理念で議決権も1口あれば皆同じ組合員として平等です。40年余りの笠信で、困ってる人で本気で頑張れる人にはできることはしっかりとお手伝いしました。松枝理事長も一生懸命仕事をする人にはしっかりと応援する。入会して一年半ですが、皆様はご自分が職を持っているが私は勤め人というのが中々抜けません。皆様方は職業人としての経営の考え方で、ロマンを持って仕事をしておられるのを教えていただいております。これからの人生が幅の広い人間になっていきたいと思っております。

### 地区指導者育成セミナーの基調講演で藤川パストガバナーのお話

「我々ロータリアンの目標は、自分の事業を継続的に発展させること。継続的に発展させるためには何が必要か、自らの利益を最優先せずに自分の職業を持って地域の人々に何らかのお役にたちたいという強い信念を貫いていく。最も多く奉仕する者、最も多く報われるという事です。ロータリーの存在理由は職業奉仕にあると言われます。職業とは自分が食う為、儲ける為だけにあるのではなく、他人のために社会の為に奉仕するものであるという職業観の確立と自ら実践することだけでなく、同業者や全ての職業人にこれを広める努力をすることであると言われます。お客様の満足度を最優先にして、自らの職業を通じて他人に奉仕させていただくという、この信念さえぶれなければ黙っていてもリピーターと新規顧客を十分獲得でき、そしてそれはそのまま継続的な事業の発展に繋がる。これがロータリーの職業奉仕理念の根幹と考えてよろしいと思います。私どもロータリアンが職業奉仕をするとき心すべき点は、他の同業者の皆様よりどれだけ多くの付加価値をつけて、お客様のために消費者のために、自分の生業を提供できるかそこに思いウエートを置くべきであろうと思います。プロの技を惜しげもなく提供するだけでなく、いかに誠意をもって提供できるか、ここがポイントであろうと思います。」